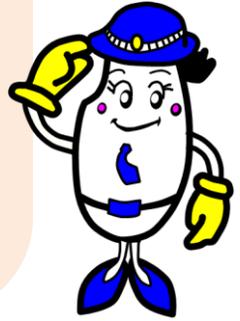
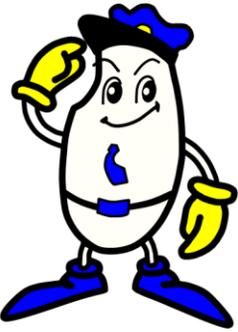


# 新潟県の交通死亡事故の特徴

- 死者数は、**55人**  
全国的には**減少**するも、新潟県は前年と**同数**
- 昼から夕方にかけて発生が多く、最多時間帯は、**12時から14時**。次いで**14時から16時**
- 死者数のうち、**高齢者**（65歳以上）の占める割合が**6割を超える**。
- 自損事故の死者数が増加  
死者数の**約5割が高齢者**



## 交通事故発生状況

### ●新潟県

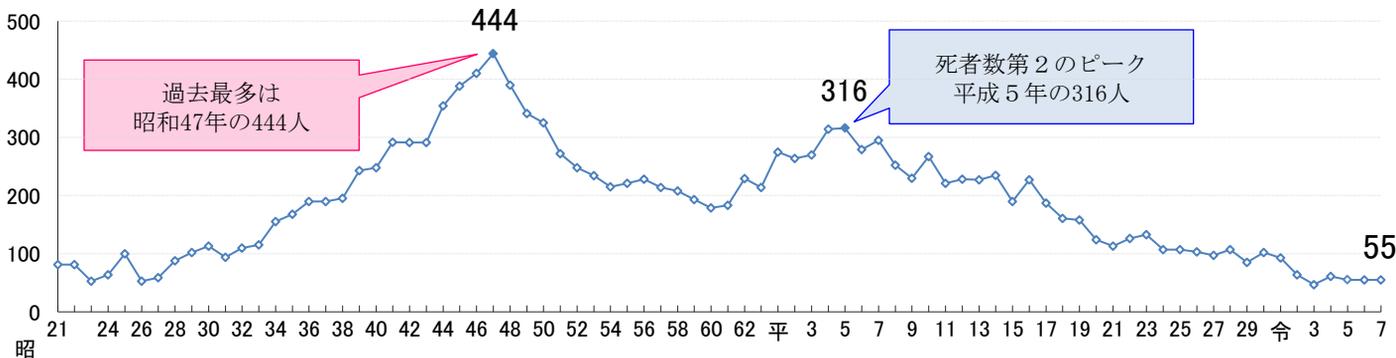
区分\年別	7年	6年	増減数	増減率
発生件数	2,514	2,671	-157	-5.9%
死者数	55	55	±0	0.0%
負傷者数	2,824	3,045	-221	-7.3%

### ●全国（速報値）

区分\年別	7年	6年	増減数	増減率
発生件数	287,236	290,895	-3,695	-1.3%
死者数	2,547	2,663	-116	-4.4%
負傷者数	338,294	344,395	-6,101	-1.8%

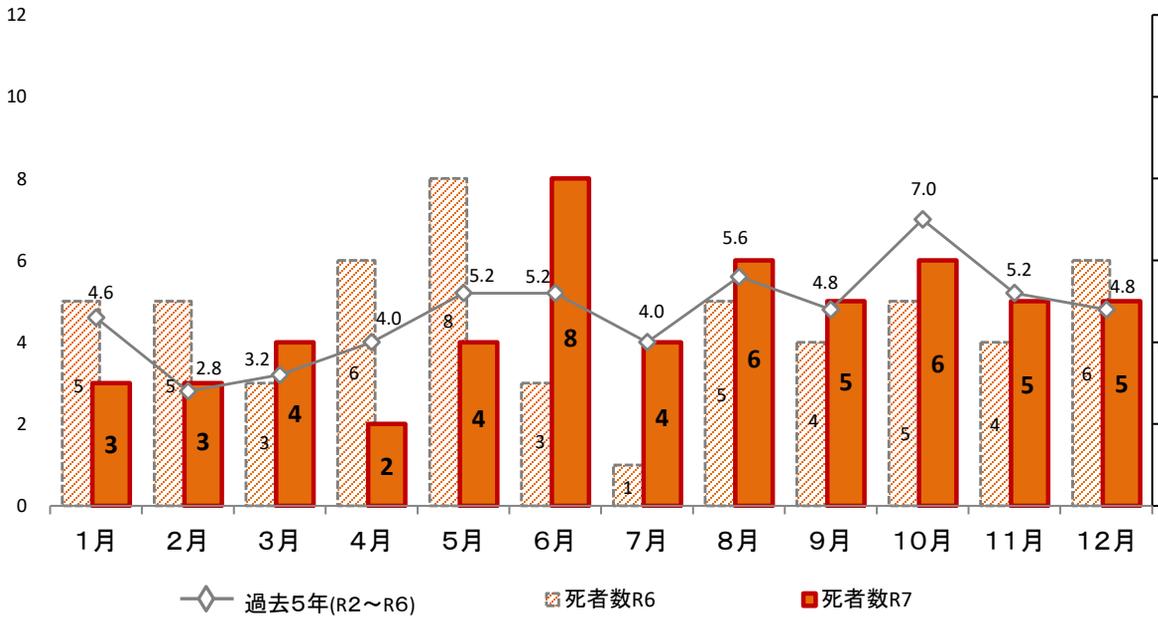
## 死者数の年別推移

**死者数は、3年連続55人**  
全国的には**減少**するも、新潟県内は前年と**同数**



## 月別事故発生状況

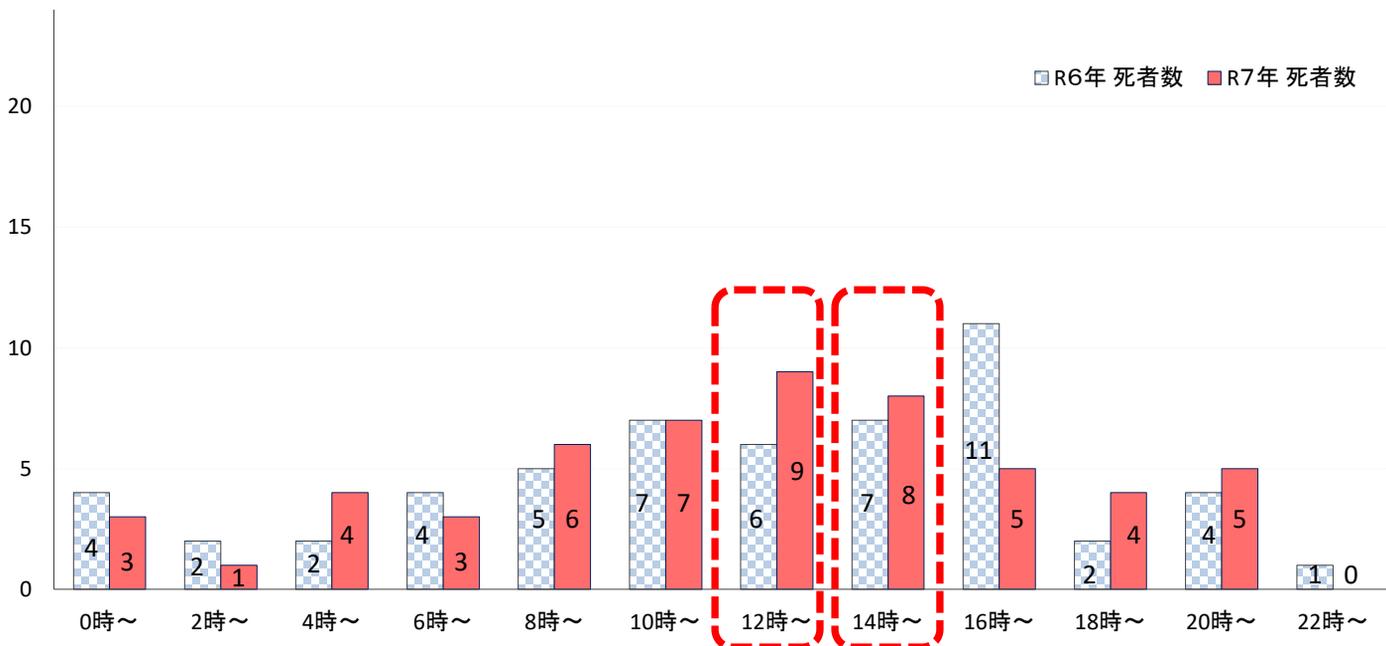
死者数は6月が最多。下半期にかけて増加傾向。



## 発生時間帯

昼から夕方にかけて発生が多い。

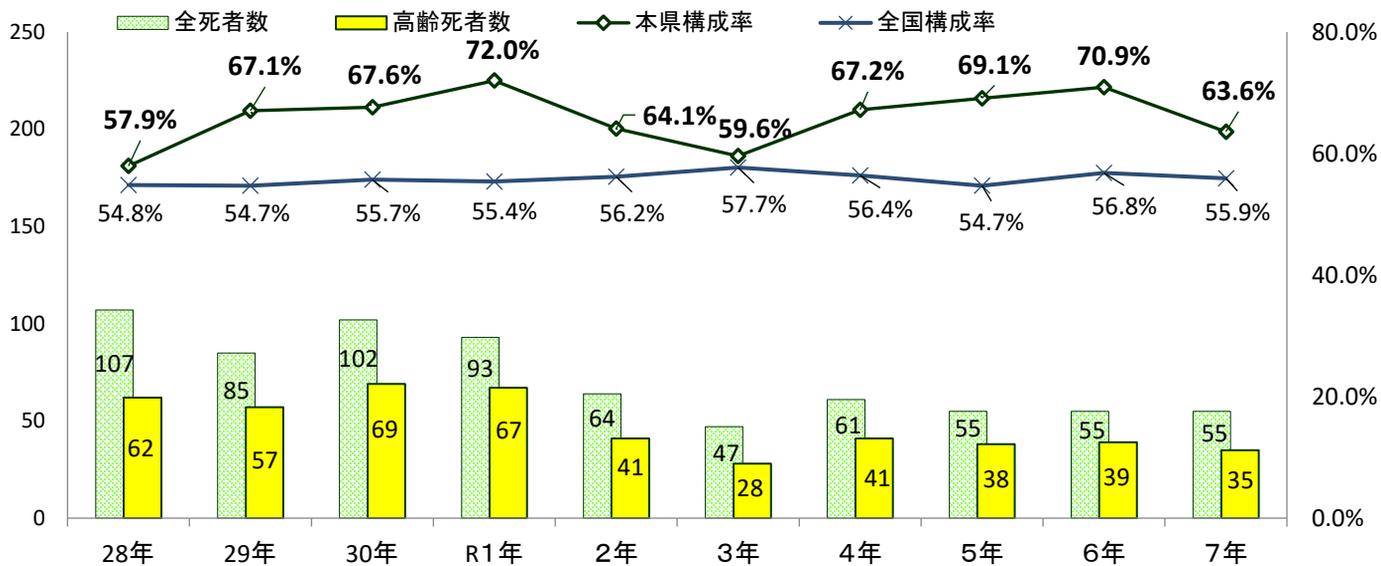
最多時間帯は12時から14時。次いで14時から16時



# 高齢者の割合

## 死者数(高齢者)の割合が減少するも、6割を超える。

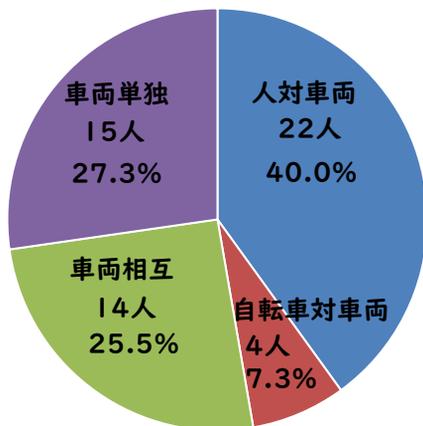
全死者に占める高齢者の割合(構成率)は、全国平均と比べて高くなっている。



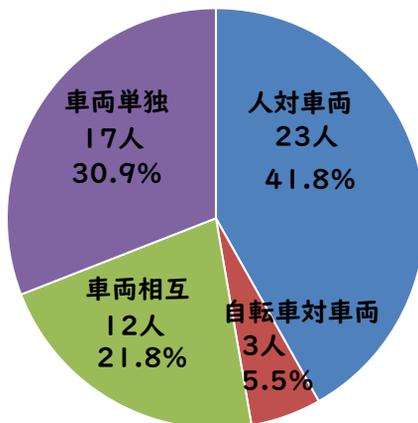
# 事故類型別の死者数

## 車両単独事故が増加。

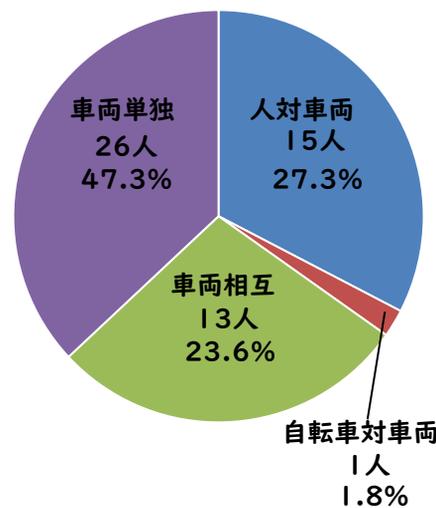
令和5年



令和6年



令和7年



車両単独事故による死者が26人  
(前年より9人増加)

単独事故のうち、高齢者が13人で、半数を占める。

(ハンドル・ブレーキ操作不適が9人)



# 交通事故防止のポイント

## 車を運転するときは

### ◇ 横断歩道は歩行者優先

道路のダイヤモンドマークは、この先に横断歩道があることを知らせる道路標示です。

横断者がいる時は、横断歩道の手前で必ず止まりましょう。

【横断歩行者等妨害違反】

違反点数2点、反則金(普通車)9,000円

### ◆ 横断歩道の手前では・・・

令和7年8月にJAFが行った「信号機のない横断歩道における一時停止率」の全国調査で、**新潟県は57.0%**となり、**全国平均の56.7%**を上回りました。

横断歩道を渡ろうとする人がいたら、必ず止まりましょう。

### 知っていますか？ 横断歩道のルール



## △ 歩行者の方も注意しましょう △

### ◇ 『渡るよサイン』で“渡ります”の気持ちを伝えよう

横断するときは、手を上げる、手を胸の前にかざす、顔や体をドライバーに向けるなど、横断意思を伝えましょう。近くに横断歩道がある場所では、横断歩道を渡りましょう。



## ⚡ 自転車ルールを守ろう ⚡

### ◆ 令和8年4月1日から自転車に青切符を適用

○自転車の指導取締りの基本的な考え方○

自転車の交通違反を認知した場合、基本的には現場での**指導・警告**を行います。

ただし、交通事故の原因となったり、歩行者やほかの車両にとって危険・迷惑となったりするような、「**悪質・危険な違反**」であったときは、**取締り**を行います。

携帯電話使用等(保持)

反則金  
12,000円



信号無視



反則金  
6,000円



ぜひ  
みてね!

新潟県警察交通部「ひかるくんの交通安全」



X(旧Twitter)

YouTube



新潟県警察公式チャンネル

検索または  
二次元コードから  
アクセス!

